



住吉教会 2012年度テーマ

「殉教者の霊性を生きる」  
—信仰刷新の年—

## 信仰より健康・・・

赤波江 豊 神父

信仰より健康と聞くと熱心な信者さんの中には「信仰より健康とはけしからん。信者は何事においても信仰第一であるべきだ！」と言われる方もあると思います。たしかにそうです。私たちの生活は信仰第一であるべきです。でもある偉大な聖人はこう言いました。「もしあなた方が行き詰まって悩んだときには、まずよく食べなさい、よく寝なさい、そして旅に出なさい。それから祈りなさい」と。実に健全で健康的な霊性だと思います。この聖人が言うには、人間行き詰まって悩んだとき、ただやみくもに祈るのではなくまず健全な精神状態を保て、それから祈れということなのですね。だいたい私たちは落ち込んでいるときには精神状態が不安定なことが多く、そのような状態の中でやみくもに祈って何か決断しても、よくない結果をもたらすことがしばしばあります。ですから行き詰まって悩んだときの順番は①しっかり食べる②よく寝る③旅に出る（一人旅だと思います）④祈る、で祈りは最後なのです。偉大な聖人の言葉にしては意外ですが、祈りは正しい精神状態の中で行われるべきことをよく伝えています。ですから行き詰まって悩んだとき、大胆に「信仰より健康」と言っても神様は納得してくれると思いますよ。

でも皆さん勘違いしないでください。この原則はあくまでも人生に行き詰まって悩んだときに当てはまるもので、何事もないときに当てはめたらいけませんよ。何事もないときにこの聖人の言葉に従って、たらふく食べて、グーグー寝て、温泉旅行に行って、たまにはお祈りでもしようかと思ったら神様怒りますよ。何事もないときはあくまでも信仰第一ですよ！

### 信仰年について

2012年10月11日から「信仰年」が始まっていますが、2012年は日本二十六聖人列聖から150年にあたり、また、2015年は高山右近帰天400年、長崎でのキリシタン発見150年にあたります。日本二十六聖人の一人聖パウロ三木を守護の聖人に載っている住吉教会は2012年から2015年までの4年「殉教者の霊性を生きる。」を基本テーマと定め、昨年1月の赤波江神父様の二十六聖人の殉教についてのお話を皮切りに、有志一同による殉教劇、四旬節黙想会、バスによる京都巡礼、待降節黙想会などを行ってきました。また、主日のミサの中で共同祈願の時に“日本二十六聖人殉教者への祈り”をみんなで一緒に唱えています。信仰年に入る前から既に以上のようにいろいろ行ってきましたので、住吉教会としては「信仰年」の趣旨に合わせてこの流れを続けていきたいと思っています。

教区から「信仰年の祈り」のしおりが届いていますが、いろんな集会の時、ご家庭で、あるいは個人で祈りの時、それぞれに活用していただけたらよいと思います。

評議会議長 AT

# 2012年12月度カトリック住吉教会評議会議事録

はじめの祈り： 赤波江神父

先日お話した日本二十六聖人の無声映画のDVDが届いています。一度試写会をしたいと思っています。教区から信仰年をどう過ごすか一つの指針として「信仰年の祈り」が届いています。これをどういう風に活用するか、いろんな集会の時、あるいは個人的祈りの時、それぞれに活用したらよいと思います。信仰年開始以前から住吉教会では今年は聖パウロ三木の列聖150周年に先立って私たちが始めた住吉教会独自の信仰年は2015年の信徒発見150周年迄続きます。私たちの信仰の刷新に努めましょう。

今日初めて山本助祭にもこの席に来ていただきましたが彼は研修としてではなく共同司牧のメンバー（私とコンスルタ神父様と山本助祭の3人）として働いております。来年司祭として叙階されると思いますので私たちが心を一つにして支えていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

1. 日 時：2012年12月16日(日)11:00～13:00

2. 場 所：住吉教会第2会議室

3. 出席者：赤波江神父・山本助祭・他評議会メンバー

4. 議 題：

## I 今後の日程確認

- ・ 12月22日(土) 炊き出し
- ・ 12月23日(日) 大掃除
- ・ 12月24日(月) 主の降誕 夜半のミサ 19:00～
- ・ 12月25日(火) 主の降誕 日中のミサ 9:30～
- ・ 1月 1日(火) 新年、神の母聖マリアのミサ 0:00～、11:00～
- ・ 1月 6日(日) 神戸地区宣教司牧評議会 14:00～ 垂水教会
- ・ 1月10日(木) 茶話会 10:30～
- ・ 1月12日(土) キリスト教一致祈禱会 14:00～ 神戸パイブルハウス
- ・ 1月13日(日) ミサの中で成人の祝福
- ・ 1月17日(木) 阪神淡路大震災18周年記念追悼ミサ 9:30 ミサ
- ・ 1月20日(日) 小教区評議会 11:00～
- ・ 1月27日(日) 住吉教会新年会
- ・ 2月 2日(土) 炊き出し

## II 審議事項

1. 年末援助の支援先と金額(別紙詳細)

T 財務チームより提案内容説明→原案通り承認

2. 記念植樹の銘板

12月2日の黙想会の時にパウロ三木列聖150年を記念して溝部司教様の手によって植樹された樁の銘板を作成することにし、文言と材質(木製か銅か)などを役員で考慮する。2/3迄に作成。

3. 新年ミサの後の乾杯

例年通り簡単に行う。(0:00と11:00の2回)

4. 2月3日(日)聖パウロ三木のお祝い会

日本二十六聖人の無声映画(DVD版)を上映。

## 5. その他

- ・ 青年学生チーム(H)： ネットワーク ミーティングが来年 2 月 9 日より 1 泊 2 日で大阪で開催される。プログラムの一つとして「教会オリエンテーリング」を企画している。全国から集まった青年が神戸市内の 7 教会をグループに分かれて同じ時間帯に訪問し、神父様から秘跡についてお話を伺い質疑応答や分かち合いをする。住吉教会には 9 日の 15:00～16:00 に訪問しても良いかどうかという依頼が来ている。→赤波江神父様の都合も良いので承認。
- ・ 議長(T)： 11 月の評議会で四旬節黙想会を川邨神父様にお願いすることになっていたが 2/17 が都合がよいということだった。→2/17 は評議会の日で、午後神戸中央教会で東ブロック会があるので 3/3 に変更できないか赤波江神父様から聞いていただく。
- ・ 副議長(Kb)： この夏の「ふっこうのかけ橋プロジェクト」にかかわった修道会からのワイン(赤・白)12 本の販売許可申し出あり。→承認
- ・ 赤波江神父： 来年 3 月に山本助祭に司祭叙階のお祝いに記念品としてカリスを贈る予定。年明けに皆さんに呼びかけてお祝い金を集める。

## III 各チーム長報告、提案

- ・ 司牧(Yu)： 11/20 例会をした。黙想会と新年会の案内状を出した。次回 1/27 例会予定。
- ・ 宣教(Tj)： 1/27 新年会。高校生以下無料。大人は@ ¥ 1,000。鍋もの予定。  
2/10 「生と死について」講演会予定。
- ・ 営繕(Kh)： 修理関係について
  - ・ 駐車場から出る方の門扉の落とし錠が壊れている。
  - ・ 女子トイレの水を流すタッチボタンの不調。→12/20 修理済み
  - ・ 聖堂エアコン温度調節が不具合。(暖房が暑すぎる。)
- ・ 教会学校(Uj)： 12/15(土)教会学校終了式・クリスマス会をした。来学期は 1/19(土)開始。
- ・ 養成(Kb)： 来年 2/2 集会祭儀司式者のリフレッシュコースがある。(神戸中央教会)
- ・ 社活(Kj)： 東北支援のせんべい販売については明細報告を年 1 回する。今後も続けて販売。
- ・ 典礼(Ng)： 12/24(月)に中学生男子 1 名と小学生女子 1 名の洗礼式と初聖体を行う。  
1/13(日)成人式 対象者は 7 名 (今のところ出席 1 名)記念品(聖書)贈呈。
- ・ 施設管理(Kr)： 玄関バリアフリーのためのスロープ台は 2 度目の調整をしている。→12/20 完成  
住吉教会が保管している神戸地区広報委員会「つながり」で使っている書類自動折りたたみ機が重く移動が困難なため、移動容易にするためのキャスターを購入したい。  
(移動用キャスターを購入予定—費用はつながりの方で負担) →承認。
- ・ 幼稚園(M)： 12/20 終園式、1/9 始園式、1/17 震災追悼の集いを聖堂で行う。  
桜の木の伐採を業者に委託している。日程は未定。
- ・ HP委員会(Km)： お知らせのスライドに信徒の動静を載せてはどうか。→その方向でやってみる。  
HP上の文章の中では神父「様」の敬称を省略してもよいかどうか。  
→明らかに外部向けのものについては敬称を省略する。  
連絡網の伝達方法(電話・メール・FAX)の選択を地区委員の方に依頼。

終りの祈り： 赤波江神父

以上